

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第340号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年9月29日 19時40分ごろ	
発生場所	和歌山県 友ヶ島水道加太瀬戸 地ノ島東付近 (概位 北緯34°15.5′ 東経135°03.7′)	
事故等調査の経過	平成21年11月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 ^{たかさご} 高砂丸、498トン	
船舶番号、船舶所有者等	135132、高砂海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼に曲損及び欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、空船で友ヶ島水道の加太瀬戸を北進中、平成21年9月29日19時40分ごろ、他船を避航しようとした際、船尾船底付近に衝撃を感じた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 1 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、加太瀬戸を北進中、他船を避航する際の操船が適切でなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が加太瀬戸を北進中、他船を避航する際の操船が適切でなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	